

**平成30年度 土木部
6月補正予算案概要**

**平成30年6月6日
福島県土木部**

補正予算の概要

- 1 国の補助・交付金内示に伴う補正を行います。

補正予算の規模

一般会計合計 19億755万円

●国の補助・交付金内示に伴う関連経費
19億755万円

主な事業内容

国の補助・交付金内示に伴う補正

- 県土の骨格をなす縦横6本の連携軸を形成する会津縦貫道の整備を推進します。 P.1
- 夏井川において、河口閉塞の影響による浸水被害軽減のため、河口部の抜本的な治水対策を実施します。 P.2
- 小名浜港三崎航路において、入港する船舶の安全確保のため、三崎航路の拡幅、防波堤の延伸を行います。 P.3

県土の骨格をなす縦横6本の連携軸を形成する会津縦貫道の整備を推進します。

事業の概要

- 会津縦貫北道路（若松北バイパス）と会津縦貫南道路（下郷田島バイパス）の事業を推進します。
- 会津縦貫南道路2工区の早期事業化に向けた調査を推進します。

◇補助事業(道路)

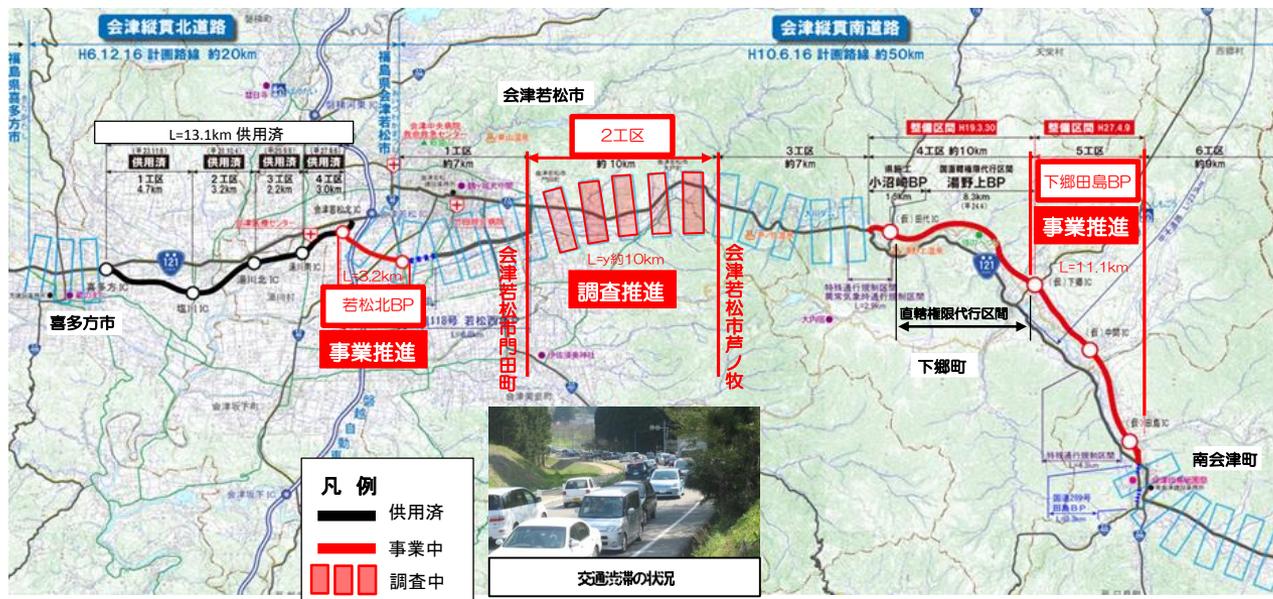
[事業箇所]

- 会津縦貫北道路：若松北BP(会津若松市)
 - 会津縦貫南道路：下郷田島BP(下郷町～南会津町)
- 事業費：584百万円

◇道路調査事業

[事業箇所]

- 会津縦貫南道路2工区(会津若松市)
- 事業費：1.5百万円



なついがわ

夏井川において、河口閉塞の影響による浸水被害軽減のため、河口部の抜本的な治水対策を実施します。

事業の概要

○平成18年の台風12号により河口が閉塞し、平成28年8月の豪雨時には横川の水位上昇により沿川に避難勧告が発令されるなど、地域の長年の懸案箇所となっていた夏井川河口部（いわき市）において、平成29年度に組織した技術検討会で決定した治水対策方針に基づき、抜本的な治水対策を実施します。

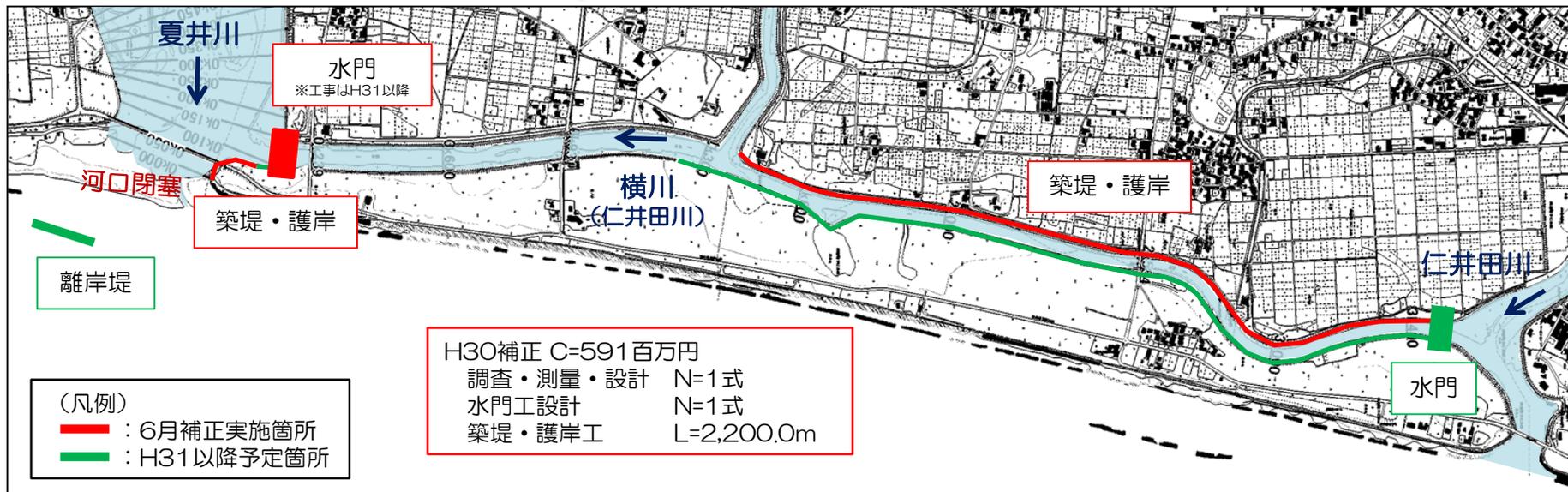
◇ 交付金事業（河川）（再生・復興）（事業費 591百万円）

【全体計画】

事業延長：3.7km
 事業期間：平成30年度～平成32年度
 事業概要：築堤、水門、離岸堤

【補正の内容】

平成30年3月の技術検討会で決定した治水対策方針に基づき、測量調査や水門の設計、横川の築堤等を実施します。



※この資料に関する問い合わせ先：河川整備課 主幹兼副課長 芳賀
 （電話024-521-7644 県庁内線3585）

小名浜港三崎航路において効率的な漁業活動の支援及び入港する船舶の安全を確保するため三崎航路の拡幅、防波堤の延伸を行います。

事業の概要

○小名浜港三崎航路において、一部航路幅が狭小で波高が高いため、大型漁船の入港に支障をきたしていることから、三崎防波堤の延伸等により、船舶の安全を確保します。

◇ 交付金事業（港湾）（再生・復興）（事業費 731百万円）

【全体計画】

- ・三崎航路拡幅： L=17m
(全幅43m→60m)
- ・三崎防波堤延伸：L=110m
- ・事業期間：平成28年度～平成32年度

三崎航路の整備効果

①航行の安全性の向上

航路の拡幅及び防波堤の延伸により、小名浜港を利用する漁船の航行の安全性が向上します。

②水域避泊の確保

防波堤の延伸により、港内の波が穏やかとなるため、荒天時に船舶が港内へ避難することが可能となります。

【補正の内容】

入港する船舶の安全を確保するため、防波堤の延伸を行います。



三崎防波堤標準横断面図

